



感染症危機管理リーダーシップ研修
Infectious Disease Crisis Leadership Program



感染症危機管理リーダーシップ研修 R7 長期

(**IDCL** : **I**nfection **D**isease **C**risis **L**eadership Program)

2025年10月29日（水）
日本公衆衛生学会 自由集会
森岡 美香（神奈川県）

どうしてIDCLへ？

保健師



公衆衛生の**ジェネラリスト**
としての現任教育



コロナ後、
地域状況が変わってきている？
既に、コロナを知らない世代もいる...



次の危機に「**備える力**」を身に着けたい
(組織としても・個人としても)


×リーダー育成のための研修
○**リーダーシップ**に触れる = 魅力的

(コロナ前より)
その中でも
「**強み**」
が欲しい！

長期研修の大きな特徴 ➡ 実践研修（OJT）

他の機関が提供している外部研修

：FETP intro（4/1～16、5/7～16）

 主に実地疫学に必要な知識を学び、演習を行う

JIHS（NIID）

JIHS（NCGM）

自治体

厚生労働省

内閣感染症危機管理統括庁

4/28～7/31

8/1～9/31

10/1～11/14

11/17～3月

サーベイランス、
予防接種、疫学研究、
実地疫学、疫学調査、
感染症危機管理
について学ぶ

感染症対策、
臨床研究の支援・審査
体制
について学ぶ

神奈川県
三政令市
危機管理に対する
地方自治体の業務
について理解する

上半期の学びから
“職員が見通しを持って
組織として公衆衛生対
応ができる”
ための麻しん初動対応
アクションカード作成、
演習企画・準備中

“備える力”を地域で育てるために

✓ 実践研修を通じて実感したこと

➡ 専門知識だけでなく、「関係者を繋ぎ、動かす力」が重要

✓ 平時からのネットワークづくり

➡ つくった後は、役割整理も大切

✓ 取り組みたいこと

➡ 研修で得た視点を共有し、組織として「備える文化」を育てる

こんな方へおすすめ（個人所感）

リーダーシップ ≠ 一部の人が持っていればいい

リーダーシップ = 誰もが持っている必要がある

- 感染症に関わる様々な分野をのぞいてみたい方
- 危機管理について考えてみたい方
- 人材育成について興味のある方



御清聴ありがとうございました